

(様式4)

令和3年6月15日

令和3年度 第1回 大阪市立都島工業高等学校 学校協議会 実施報告書

大阪市立都島工業高等学校  
校長 柘原 康友

日 時	令和3年4月22日(木) ～令和3年6月3日(木)	緊急事態宣言下のため、文書送付による書面決議をもって対面による協議会の代替とした。下記の議題について、4月22日に会議資料と書面表決書を各委員に送付し、各議題に対する意見・感想を記入・返送いただき集約した。いただいた意見に反対・否決に類するものはなく、承認決議とした。	
場 所	文書送付による意見集約		
意見集約	委 員	長崎 健 (大阪市立大学大学院 教授)・渡邊 進司 (大阪市立都島中学校 校長) 田中 智基 (元PTA 会長)・吉川 賢司 (同窓会長)・羽口 武士 (PTA 会長)	
	校 園	全教職員 (令和3年4月1日(木)の職員会議で意見集約)	
議 題	(1) 令和3年度 運営に関する計画 (2) 令和3年度 年間行事予定 (3) 今後の学校運営について		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	令和3年度 運営に関する計画 → 承認  新型コロナウイルスへの対応やデジタル化推進等についても取り組みを進め、中間反省・年度末反省において報告する。	○年度目標の設定に関して ・新型コロナウイルスへの対応や生徒への影響に対する取組みも記載したほうがよい。 ・企業からの求人にも影響を受けるので就職希望生徒への対応に注力を。 ・より一層の充実を。 ○個別の目標に関して ・外部講師や学外連携は、対面と比較して実現が容易であるオンラインの活用を。 ・訪問時に殆どの生徒が挨拶をする。このような教育を続けてほしい。 ・デジタル化環境整備の早急な充実を望む。 ・SSHで築いた海外連携をリモート講演やオンライン交流で活用し、グローバル意識の醸成を。 ・即戦力となる知識・技術の習得を望む。
	(2)	令和3年度 年間行事予定 → 承認	○新型コロナウイルス感染症の影響に関して ・行事を中止するのではなく、工夫して実施することで心身の健康維持に努めてほしい。 ・生徒にとって充実した学校生活となるよう調整してほしい。
(3)	今後の学校運営について → オンライン活用、 情報発信の強化につながるよう、IT環境整備について検討を進める。	・生徒中心の考えのもと、同窓会とも綿密に連携した生徒支援を願う。オンラインの活用を期待する。 ・すべての計画において柔軟な対応を。同窓会にも相談・依頼いただければ協力・連携する。 ・情報発信と環境整備の充実を。 ・オンラインでの授業手法の検討を望む。	
協議資料	① 令和3年度 運営に関する計画 ② 令和3年度 運営に関する計画【概要版】 ③ 令和3年度 年間行事計画 ④ 書面表決書		
備 考	傍聴者 [0名]		